

住m場syo着るmの絡まって/ 真保☆タイディスコ

KUMARU-001 KUMARU RECORDS 2000円

テクノとダブステップとヒップホップとエレクトロニカ、と書けばイメージは湧くだろうか、というトラックに、MCというか歌というか、が絡まり乗っかる。タイトルは「すむばしよきるものからまって」と読む。同じく京都の奇才・奇天烈・変才shabushabuと立ち上げたレーベル「KUMARU RECORDS」からの第一弾リリース!



取材・文/中谷琢弥



recommend 01

満福語/おばけじゃー

okimi records 2300円

shabushabuと、最近ではウチチバン郡でも活躍中のOORUTAICHIによる妖怪変化ユニット、おばけじゃー。「関西の恵比寿様が大集合したお祭り音頭。東北にいる頃に聴いて、いつか関西に引っ越そうと思いました」

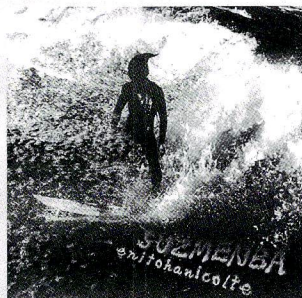


recommend 02

all in one pot / shabushabu

okimi records 2000円

「心の一番深いところに流れている音が同じで、アルバムを聴き終わった瞬間にこの人と結婚しようと思えました」。海外のレーベルからリリースを重ね、好事家からラブコールの絶えないshabushabuの、待望の1stアルバム



recommend 03

enitohanicolte / スズメンバ

scilli disques 2100円

こちら京都のバンド。温もりや緩やかさと、グッと突き刺さる鋭利さが同居する、グッド・メロディな音楽。「京都鴨川の、夜に向かっていく時間の、広い空いっぱいに響く歌、ライブでいつもどうしても泣いてしまいます」

真保☆タイディスコ

まほ たいでいすこ

2000年にタイでタイディスコに出会い、あまりの亜熱帯パワーに圧倒され、「こんな素敵な音を独り占めはもったいない!」とDJになることを決意。現地の露店で闇市CD(7年前まではテープ! だったそう)を買って漁る。その濃厚なキャラとDJプレイで一気に入話沸騰。これまでにリリースしたミックスCD 2作品はともに完売状態。

<http://www.myspace.com/herecomeskumarurecords>

PPS

POWER PLAY SOUND
Music is moistened our life. Tasteful album is here.
We'd like to find your recommended one.

亜熱帯パワー溢れるタイディスコが、 京の地で熟成され、発光する!

真保☆タイディスコのDJプレイは、ものすごい。その場にいるみんなを巻き込んで、ウキウキ踊らせてしまう。タイのディスコDJのスタイルを下地しつつ、そのインパクト絶大なDJ & マイク・パフォーマンスで噂が噂を呼んでいる女性DJだ。ポアダムスのEYEをはじめ、ハヤい人の中で大絶賛されていて、かといって理解しにくいことは一切なくて、あの独特なハイテンションは一度体験するとやみつき必至、なのだ。

と息巻いたところで、そもそもタイディスコって? という疑問から。簡単に言うと、タイのDJたちがテクノやトランス、それに「Y.M.C.A.」など誰もが知っている大ネタ曲をタイ風にリミックスしたもの、となる。

「タイディスコを聴くと、たちまちあの亜熱帯の青空にワープできて、心が一瞬にして晴れやかになる。アジアの香りが盛りだくさんで、そのお祭り騒ぎで大和魂が掻き乱されて楽しいんです」

と話すように、樂觀的とかハッピーとかよりも断然振り切れた、パワフルな生命力がみなぎっているのだ。

そのタイディスコのエネルギーと、「タイに出会ってから福島→シンガポール→大阪→東京→京都と住む場所を変えるなかで、それぞれの土地の記憶が音楽に反映さ

れた」ことを、発酵(発光でもある)させて作り上げた今回の1stアルバム。そこでは、いわゆるクラブ・ミュージックの流れでありつつも、ダンスさせまくるDJスタイルとはまた異なった音楽を披露している。例えば京都の最狂フェス「ポロフェスタ」にも出演したりと、オルタナ方面からも支持されることからわかるように、「新しい、突き抜けたのが欲しい!」という音楽ファンにとっては、待望の音楽なのだ。

「4年間溜めていた断片的な曲が、去年組み合わせさせていった感じです。家計簿と料理メモと思いついたアイデアをひとつのノートに毎日書き込んでいて、いろいろな時点の思いを眺めているとその日のメロディが降ってくるんです。それで一発録りをするんですが、書き込んでいる字が汚くて読めなかったりで(笑)。でも曲に合わせてみたま歌うと、いつの間にか意味深な歌詞になっていたりして、日常に転がっている弁財天の力を感じます」

遊びと本気、実験とポップ、笑顔と問題提起、どれも生々しく詰められている。ごった煮の末に生まれた新たな調味料、とでも例えたいくなる刺激に満ちた1枚を、日常のスパイスにいかが?